

環境整備部会

○10月3日（日）に生椿自然探訪会を開催しました。普段訪れる機会が少ないトキの聖地で、高野 毅さんから生椿の歴史やトキの保護活動についてお話をいただきました。



○11月10日（水）に大正大学地域構想研究所 准教授 岩浅有記さんから「自然を活かした地域創生—トキの郷、新穂から始まる高付加価値産業の創出に向けて—」と題して、リモートによる自然環境講演会を開催しました。新穂地区内外から41名の参加があり、自然豊かな住みよい環境を保全しつつ、将来にわたり活力ある地区であるために、地域全体で取り組む高付加価値農業や観光について、先進地の事例紹介や佐渡の進むべき方向性について提言をいただきました。



○12月5日（日）に老木化が目立つ新穂ダム周辺の桜の植樹を行いました。今年度は日本さくらの会宝くじ桜寄贈事業として、枝垂桜等の苗木50本を提供していただきました。なお、11月28日（日）には、植樹をする場所の整備や老木の伐採を実施しました。



地域活性化部会

○11月21日（日）にイラストレーター（新穂在住）の小川温子さんを講師として、デザイン教室を開催しました。当日は筆と墨だけで与えられたテーマに基づき、講師から作成のポイントなどの指導を受け、個々の感性により描いたイラストを見せ合いながら笑いの絶えない有意義な時間を過ごしました。



○10月16日～17日は香港のお菓子販売、11月27日～28日には服の譲渡を行う新穂チャレンジショップを実施しました。

商店街の空きスペースを活用したチャレンジショップには、両日とも多くの方が来店し、賑やかな雰囲気のもと成功裏に終わることができました。



生活安心部会

○10月24日（日）に合同防災訓練及び防災講演会を開催しました。合同防災訓練では、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した要支援者の安否確認訓練を実施しました。防災講演会では、柏崎市関町町内会長の白川信彦さんから、納涼祭や地域行事に防災活動を取り入れる「・・・ながら防災のすすめ」と題して講演をいただきました。

講師の白川さんは、柏崎市役所職員当時に新潟中越地震の復興対策の担当者として、震災の復興にご尽力された方であり、現在はその経験を活かしながら地元関町の地域防災活動に積極的に携わっています。普段からの防災意識を持つことの必要性に気付かされる、有意義な講演会となりました。

○10月8日（金）に学校運営協議会主催の「あいさつ祭り」に参加しました。地域のつながりを強めるとともに、日本一あいさつの良い地域を目指し実施されました。今年度はあいさつをテーマにした標語の募集も行いました。



伝統文化部会

○11月23日（火）に城跡めぐり探訪会を開催しました。大野城平城跡や新穂城山城跡を訪れ、部会員の柴山秀樹さんから説明を受けました。また、潟上の湖鏡庵にも訪れ、住職から寺の紹介や潟上城との関係などの説明を受けました。悪天候での開催となりましたが、新たな新穂の魅力を感じる機会となりました。



【各部会の事業予定】

主管部会	事業名（実施予定日等）
伝統文化部会（部会長：土屋 秋廣）	やせごまづくり講習会（2月13日） 会場：トキのむら元気館
地域活性化部会（部会長：柴山 春樹）	まちなか空き家利活用（通年）

（注意事項）

・各事業の詳細及び募集については、内容が決定しましたら回覧等でお知らせします。